

5種目終え11区が首位 ふるさとオリンピック'10

「ふるさとオリンピック2010」では10月から11月にバドミントン大会と年代別町民駅伝大会が開催されました。バドミントン大会は10月31日、平泉中学校体育館で開催され、11行政区から約90人が参加。決勝リーグでは、7区が13区・12区両チームを20で破り優勝を果たしました。また年代別町民駅伝大会は11月14日、平泉中学校校庭を発着点とし、達谷・上窟付近までの平泉地内を往復するコ



熱戦が繰り広げられたバドミントン大会



白熱のレースを征した11区チーム

各大会の結果は次の通りです。
◎バドミントン大会
優勝〃7区 準優勝〃13区 第3位〃12区
◎年代別町民駅伝大会
【総合順位】優勝〃11区 準優勝〃10区 第3位〃12区
【区間賞】第1区間〃千葉大夢(11区) 第2区間〃鈴木快(10区) 第3区間〃田上翔(10区) 第4区間〃佐川貴典(12区) 第5区間〃千葉正(10区) 第6区間〃千葉丈夫(15区) 第7区間〃佐藤真也(11区) (敬称略)

ふるさとオリンピック'10中間総合成績

(町民駅伝競技終了時点：上位10チーム)

順位	行政区	点数	順位	行政区	点数
1位	11区	330点	6位	15区	200点
2位	10区	305点	7位	6区	165点
2位	13区	305点	8位	7区	140点
4位	12区	245点	9位	8区	85点
5位	16区	220点	10位	17区	80点

●長島小体育館の床修繕工事を行います。
期日 12月23日(木)～1月11日(火)
期間中は一時利用休止といたします。ご理解のほどよろしくお願い致します。
町教育委員会

フルコンタクト空手の瀧澤さん 3大会制覇!

7月から10月に掛けて開催されたフルコンタクト空手の3つの大会で、平泉小学校6年の瀧澤樹さんが「3大会制覇」という快挙を達成しました。フルコンタクト空手とは、実際に相手と組み合いをする空手の競技。いずれも200人前後の部ですべて優勝を勝ち取りました。瀧澤さんが所属する道場の師範は「3つの大会で優勝するのは、とても難しいこと。弱音を吐かず、黙々と練習した成果」と瀧澤さんの偉業をたたえています。瀧澤さんは今月19日に東京で開催される全日本大会に参加します。



3大会優勝を報告する瀧澤さん(中央)と師範の五十嵐さん(右)

「大きな大会で、自分の力を試せるように頑張りたい」と力強く話していました。

6区Aチームが優勝 親子ピンポン大会

町卓球協会(千葉正行会長)が主催する親子ピンポン大会が11月21日、町立長島体育館で開催されました。今年で31回目を数える同大会は、小、中学生と親子が楽しく参加できる人気のある大会。9行政区から16チームが参加し、たくさん声援の中、熱戦が繰り広げられました。決勝戦は接戦の末、4区3で6区Aチームが5区チームに競り勝ち優勝を果たしました。大会結果は次の通りです。

優勝〃6区A 準優勝〃5区 第3位〃13区A

平泉バレースポ少が準優勝 信ちゃんカップバレーボール大会

第26回信ちゃんカップ一関地方小学生バレーボール大会(一関信用金庫主催)が11月6日に一関市大東体育館で開催され、当町から平泉、長島両バレースポ少が出場しました。予選リーグを2戦全勝で通過した平泉バレースポ少は、決勝リーグで一関Vアタッカーズに1-2で惜しくも敗れ準優勝となりました。平泉、長島両バレースポ少は、次回の大会での優勝を目指し練習に励んでいます。

平泉小学校

いつもと違う避難訓練

11月19日に平泉町消防団秋季消防演習が行われました。この日、平泉小学校では「休み時間に地震が発生し、その後、理科室が火事になった」という想定で避難訓練を行いました。この訓練が、今までと違うところは「休み時間」ということです。狙いは、子どもたちも職員も、今までの避難訓練や安全の学習を基にして、自ら考え行動

するということでした。また、このような訓練を通して問題点を見つけ、有事に備えたいと考えました。休み時間の子どもたちは校舎内外のいろいろな場所で活動していました。校庭にいた子どもたちも、地震発生の際に避難訓練の放送を聞いたときに教室に



地震が起きてもあわてず安全な場所へ

戻ろうとした人がいました。また、どうしたらよいか分からずに、うろろろする人もいました。校庭の集合場所に全員がそろい、無事が確認されるまでにかかった時間は、3分36秒で、これは予想より速かったです。この訓練を通して、有事には「あわてないこと」「安全を確保する行動が最優先」ということをみんなで確認しました。

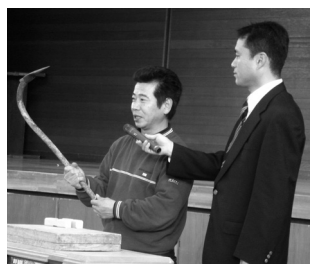
平泉中学校

やりがいのある仕事を

11月17日、子どもたちの将来の進路選択に少しでも役立てばと、初めてのQ、父母に学ぶ職業ガイダンスが、PTAの主催で開催されました。コーディネーターを北嶺さんが務め、獣医師さん、歯科技工士さん、建築士さんなど6人の父母が生徒の前でそれぞれの仕事の内容や、なぜその職業を選んだのかなどを分かりやすく話してくれました。

「印象深かったのが歯科技工士さんです。銀歯とかは歯医者さんが作っていると思っていました。伊東さんは好きなことを得意なことを仕事にしている、いいなあと思いました」(2年武田柚夏)と、初めて知った職業もあつたため、6人の話にみんな真剣に聞き入っていました。

「中津さんの話が興味



仕事で使用する道具を説明する眞籙さん(写真左)

深かったです。私の母も保健師ですが、母からは聞きにくい話を聞かせてもらい、母の仕事の大変さややりがいばかりでした。1年大内奈央と、自分の親の仕事についての思いを新たにした生徒もいました。「身近な人の仕事を詳しく知ることができて良かったです。自分の夢を叶えるために頑張らなければと思いました。3年菅原月)どの職業も充実していて、立派な職業だなあと思いました。私もそんな仕事にしたいです」(1年小野寺香乃)生徒にとって、自分の将来を深く考える良い機会になったようです。

長島小学校

全校朝会パート6 地域の子ともを 見守り続けて

保護者や地域の方を講師にお迎えしての6回目の全校朝会を行いました。今回の講師は長島郵便局長の猪岡須夫さん(21区)です。猪岡さんは子どもたちの見守り活動を長年続けてくださっています。猪岡さんが子どもたちのころは、田畑で働く大人たちが多く、長島や社会のためになってくれると願ってよそ

の子も見守り、悪いことや危ないことをしないように気遣ってくれた。自分も地域の大人にしかられたり誉められたりして大きくなった。しかし、日中に長島で働く大人たちが減り、子どもを見守ってくれる人が少なくなりました。そこで、自分のできることをしよう、と、毎朝交差点に立つてくださっているのだそう



これまでの経験を話す猪岡さんが地域の大人たちに見守られながら、健全に育ってほしいという願いがこもったお話でした。